

20年度予算における主な数値

予算規模

一般会計

437億4千万円(19年度429億2千万円、前年度より8億2千万円、1.9%増)

市税収入

約254億2千万円(19年度約254億4千万円、前年度より約2千万円、0.1%減)

自主財源比率

自主財源とは市税・使用料等市が自主的に収入しうる財源のこと。

73.0%(19年度74.6%、1.6ポイント)

義務的経費比率

義務的経費とは人件費・扶助費・公債費の計で任意に削減できない経費のこと

49.1%(19年度50.6%、1.5ポイント)

人件費	26.6%
扶助費	11.3%
公債費	11.2%

職員数

企業会計を含む全職員数の20年4月1日見込み

1,461人(19年4月1日1,486人、25人)

債務残高

一般会計と公共下水道会計の計の20年度末見込み

838億円(19年度末見込み860億円、22億円)

一般会計債務合計	490億円
公共下水道会計分	348億円

将来債務比率

普通会計の標準財政規模に対する債務残高の割合。20年度末見込み

176.3%(19年度末見込み184.0%、7.7ポイント)

(ただし減税補てん債等の特例債を除くと、116.4%)

基金現在高

全会計の計の20年度末見込み

43億円(19年度末見込み56億円、13億円)